

【英語アンケート結果について】

○アンケート実施期間 令和7年12月1日～令和8年1月30日

○アンケート対象者 全生徒及び各学年全保護者

生徒対象アンケートの結果	
1 あなたは、英語の授業を楽しんでいますか。 「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の合計	94.8%
2 あなたは英語の授業を受けることによってどんなところが変わってきたと思いますか。（複数回答）	
①外国の人（ALTも含む）に話しかけられても緊張しないで話せるようになった	25.6%
②外国の人（ALTも含む）に英語で話しかけようと思うようになった	26.7%
③自分の思いや気持ちを、習ったことを使って相手に伝えることができるようになった	41.3%
④英語の話を聞くことができるようになった	46.5%
⑤日本や外国の言葉に関心をもつようになった	40.7%
⑥日本や外国の文化や生活に関心をもつようになった	33.7%
3 あなたは、外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思いますか。「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	79.7%
4 あなたは、日本や成田市のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか。「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	89.0%
5 英語で話したり聞いたりできるようになりたいですか。 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	100.0%
6 英語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか。 「そう思う」「どちらかと言えば、そう思う」の合計	97.7%

保護者対象アンケートの結果	
○ 小学校で英語の授業を受けることで、中学校の英語学習に効果的であると思えることは何ですか。（複数回答）	
①英語や外国人に対する抵抗感が少ない	60.6%
②英語の音声に慣れ、英語を聞く力が高まる	45.5%
③英語学習への興味関心が高く、意欲をもって取り組める	15.2%
④英語の発音がよい	6.1%
⑤中学校の英語にスムーズに入ることができた様子が見られる	24.2%
⑥英語を使って、自分からコミュニケーションを図れる	3.0%
⑦外国や異文化に対して、興味が高い	15.2%
⑧英語の単語や文字などを理解しやすい	12.1%
⑨自分の思いや気持ちを伝えられる	0.0%
⑩人の話をよく聞くことができる	3.0%
⑪相手の思いや気持ちを大切にできる	0.0%

○ 中学校の英語教育に期待することはどんなことですか？	
①英語によるコミュニケーション能力を育成すること	60.6%
②異文化を理解し、国際理解教育を進めること	6.1%
③英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること	30.3%
④その他	3.0%
その他の記述（主なもの） ○文法は理解していてもなかなかリスニングが定着してません。定着しているお子さんは英会話を学校外で学んでいらっしゃるお子さんです。国際交流都市らしくもっとコミュニケーション能力定着して行けると素敵だなと思います。 ○成田市の小学校や中学校の英語の授業が少ないから増やしたらいいと思います。 ○成田山や空港で英語をつかって案内する課外授業があれば面白いなと思います。 ○小学校から中学校へ上がった途端、英語に対する抵抗感、理解力不足を感じます。小学校の高学年頃から中学校へ繋がるような英語力をつけるカリキュラムにしてほしいです。子供達が小学校の英語は意味ないと話している事が多く、成田にはALTの先生もせっかく多くいらっしゃる中でやるせない気持ちになります。 ○言葉は聞く→話す→書く→読むでスタートします。ネイティブ英語を授業の一環としてではなく、メイン授業として取り入れたほうがいいと思います。日本の英語はむしろ逆から始まっている気がします。 ○今までやってきた受験、授業の為の英語はネイティブにはおかしいと感じる英語が多々あるみたいです。 ○ネイティブ英語に触れる機会が少ない事が今の日本の英語苦手意識が強い原因だと思います。	